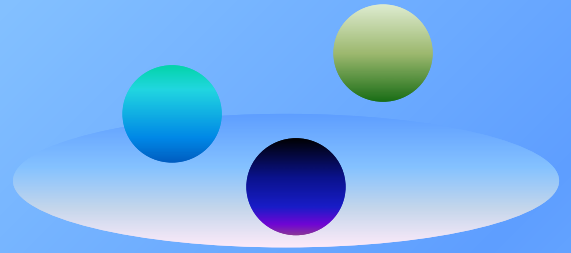


FusionPlace

beyond spreadsheets, with spreadsheets



FusionPlace は、リアルタイム多次元データベースを核に、
予算編成・実績管理業務を支援するソフトウェアです。

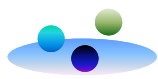
予算編成・実績管理に関する問題

- 複雑化してスパゲッティ状態になったExcelシートの山を簡素化したい。
- BI（ビジネスインテリジェンスツール）を導入したが、予算管理資料は相変わらず手作業で作成している。
- 月々の実績報告が遅すぎて、期末に向けてのアクションが間に合わない。
- 予算の修正や集計・分析に時間と手間がかかりすぎるので、タイムリーに予算を修正できない。
- 手作業の誤りにより報告資料の数字が不正確で整合性がとれていない。
- 経営報告資料に対するトップの要求がしばしば変化するが、そうした変化に追隨して報告資料のレイアウトを変更するのにかかる手間が非常に大きい。
- 組織が変更されたときや勘定科目が追加されたときには、Excelシートのメンテナンスが大変。修正ミスも発生している。

FusionPlace で実現できること

- お使いのExcelシートから、他シートのデータを参照する複雑な式を取り除くことができます。
- シートの串刺し集計も不要となります（集計はFusionPlaceにおまかせ）。
- 同じレイアウトでありながら、部門別や製品別に何十枚も作成していたExcelシートを廃止し、単一のひな型シートのみとすることができます。
- 各部門は、部門の業務に適するよう自由にデザインしたレイアウトのシートから、予算・見込みなどを入力し、FusionPlaceに転送することができます。経理・企画部門では、そのデータを自由に集計し、とりまとめ資料を作ることができます。
- 組織変更時や勘定科目追加時に修正が不要な帳票を、簡単に作成できます。
- 報告資料に実際に記載される計数データを、FusionPlaceの多次元データベースに一元保持、共有化できます（元データのための共有化ではありません）。

- ✓ 予算編成・実績管理をスピードアップ
- ✓ Excel作業を効率化して、重要業務にフォーカス
- ✓ 正しい経営情報を一元化／共有化



FusionPlace

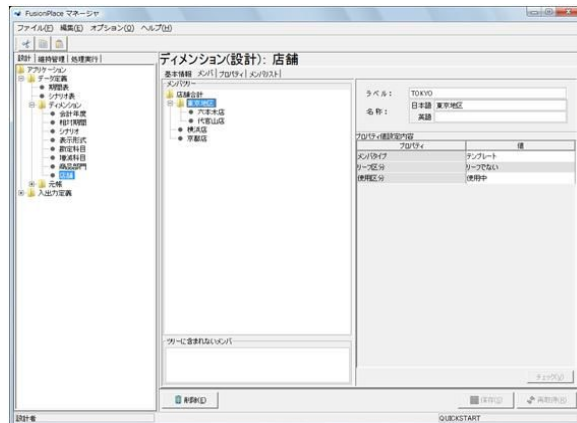
beyond spreadsheets, with spreadsheets

リアルタイム多次元データベース

FusionPlaceの多次元データベースは、リアルタイムで更新/集計可能なので、基幹システムのデータを取り込んで提供するだけでなく、データ修正と確認の繰り返しを伴う予算編成や決算予測などの業務にも適しています。

集計処理は、バランスとフロー、借方と貸方の区別を考慮して行われ、Excelシート側で計算式を用いる必要性をさらに減じています。

また、作業版データと公開版データを並列保持・並列開示することができます。これにより、例えば予算修正作業中であれば、前回に集計した予算データを公開版として開示しつつ、作業版では、今回修正した予算の集計・確認作業を進めるといった運用が可能です。

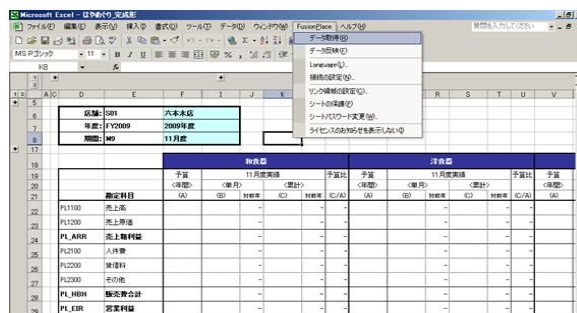


FusionPlace マネージャ
ディメンション設定画面

レイアウト自由の Excel 双方向連携

予算編成・実績管理システムでは、Microsoft Excel とのデータ連携の良さが重要です。多次元データベースとExcelの間でデータをやり取りできるというだけでは不十分です。

FusionPlace の「Excel-Link」アドインツールを用いれば、ユーザが作成したいレイアウトのシートまさにそのものに多次元データベース上のデータを落とし込むことができ、また、同様に、ユーザが作成した自由なレイアウトのシート上のデータを多次元データベースに転送することが可能です。



FusionPlace Excel-Link
アドインメニュー

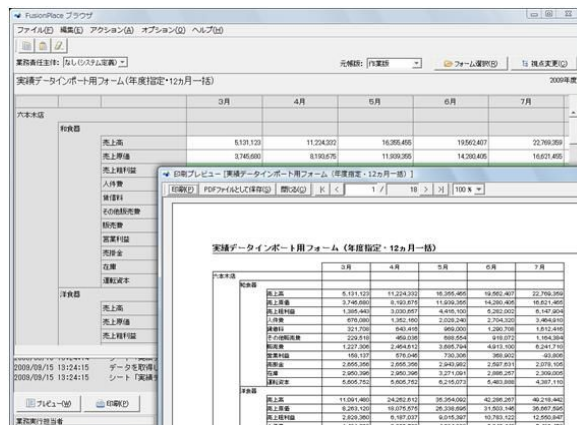
自由設計・メンテナンスフリーの定型帳票

予算編成・実績管理業務では、集計確認などのために様々な作業用帳票が必要です。これらをExcelで作成すると、組織変更や勘定科目追廃の都度、シートの修正作業が発生します。これは、手数料が掛るうえに誤りが生じがちな作業です。

FusionPlace では、「フォームデザイナー」と呼ぶグラフィカルなレポート設計ツールを用意して、この問題に対処しています。

フォームデザイナーを用いて作成した帳票は、メンテナンスフリーです。すなわち、組織変更や勘定科目追廃が帳票に自動的に反映されますので、上述したような問題が生じません。

フォームデザイナーでは、縦軸・横軸にディメンションを配し、さらには、途中に算出行（や算出列）を設けるといった、複雑な構造の帳票・入力画面を、ユーザ自身が設計することができます。



FusionPlace ブラウザ
フォームによるデータ照会例



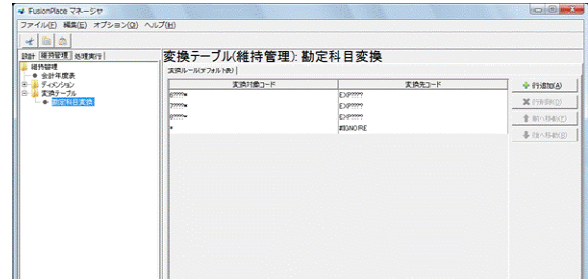
関連システムとの高度な連携

予算編成・実績管理の基礎となるデータは、多様なデータソースから取得しなければなりません。複数のソースからのデータをひとつにまとめるには、各データで用いられるコードを共通コードに変換することが必要です。

FusionPlace は、柔軟なコード変換が可能で運用面にも配慮したデータインターフェース機能を提供しています。

コードを変換するのではなくそのまま取り込みたい場合に備えて、関連システムのマスタデータをもとにディメンションを自動設定する機能も用意されています。

いずれの処理も、画面から実行できるのはもちろん、定時処理として、あるいはWeb-APIを用いて実行することも可能です。



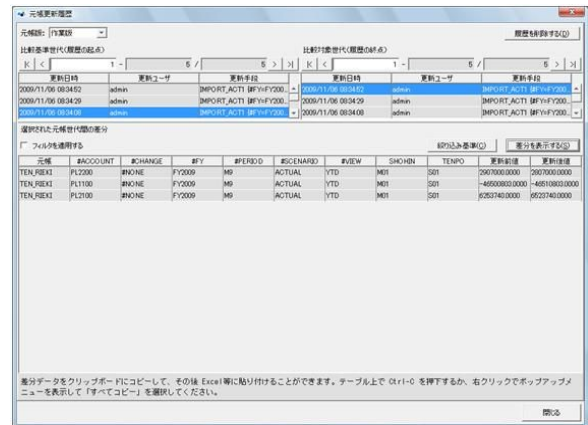
FusionPlaceマネージャ
変換テーブル管理画面

内部統制要件への対応

現代の財務会計実務では、厳格な内部統制の実施が求められています。また、IFRSで要請されるマネジメントアプローチの適用により、管理会計と財務会計の境界が薄れ、予算管理においても内部統制に配慮した業務処理が求められつつあります。

FusionPlace は、Excel-Link による Excelシート簡素化を通じてスプレッドシート統制への対応を容易にする他、ユーザアカウントによる認証とアクセス制御、マスタと元帳データ(※)更新履歴の記録といった、内部統制を容易にする機能を標準的に備えています。

(※) FusionPlace では多次元のデータキューブを「元帳」と呼びます。



元帳更新履歴画面

容易なシステム構築・運用

経営者からの要請によって仕様が頻繁に変更されることも、管理会計系システムの特徴のひとつです。

FusionPlaceでは、ユーザ指向のシステム設定ツールを活用して、ユーザがみずから手で要件に合わせてシステムを構築し、育てていくことができます。

また、運用に必要なシステム環境はごくシンプルで、PC一台だけの構成でもお使い頂けます。複数のユーザで使用する場合は、クライアントプログラムは、サーバコンピュータから各ユーザのコンピュータに自動配信されます。



FusionPlaceマネージャ
フォームデザイナー

お求め易い価格体系

FusionPlace のライセンス価格はユーザ数と使用月数に基づく従量制ですので、初期投資を節約できます。少ないユーザ数で試験的に使用し、徐々に適用範囲を拡大することも可能です。

さらに、10名を超える参照専用ユーザについては無償とするとともに、1システムあたり年間ライセンス料の上限を設けておりますので、ユーザ数が増えた場合も安心です。

具体的なご提供価格につきましては、弊社またはディストリビュータにお問い合わせください。



動作環境

オペレーティングシステム	32-bit および 64-bitの 右記 Windows (Itanium対応Windowsを除く)	Windows XP Windows Vista Windows 7 Windows Server 2003(R2 含む) Windows Server 2008(R2 含む)
Java (Java実行環境)	32-bit および 64-bit の Java 6 JRE または JDK	(32-bit) JRE 6 (Update 3 以降) JDK 6 (Update 3 以降) (64-bit) JRE 6 (Update 12 以降) JDK 6 (Update 12 以降)
Web ブラウザ	Internet Explorer	IE 6 SP1 (Windows XP のみ) IE 7 IE 8 (Java 6 Update 14 以降) IE 9 (Java 6 Update 25 以降)
Microsoft Excel (クライアント機でのみ必要)		Excel 2002, 2003, 2007, Excel 2010 (32/64 bit)
ディスク容量	空き領域 約500Mバイト必要 (※)	
物理メモリ容量	1 Gバイト以上を推奨 (※)	

※ 容量はデータ件数等に依存します。ユーザマニュアル中の「メモリ・ディスク容量見積りガイドライン」をご参照ください。
ユーザマニュアルは、開発・販売元Webサイトにて参照可能です。

開発・販売元

<http://www.watermark-apps.com>

FusionPlaceの開発・販売元であるウォーターマーク・アプリケーションズは、会計事務所系大手コンサルティング会社でパートナー（共同出資経営者）をつとめた創業者によって設立され、会計・経営管理分野における幅広い経験をもとに、顧客企業にプロジェクトベースのコンサルティングサービスを提供するとともに、FusionPlaceの開発を進めています。

- 会社概要
 - 商号： 有限会社ウォーターマーク・アプリケーションズ
 - 所在地： 大阪府吹田市佐井寺4-43-8-707
 - 連絡先： contact@watermark-apps.com
06-7171-0541 (Tel/Fax)
- 主な業務実績
 - (会社)
 - FusionPlace 開発
 - 大手製造業向け 連結会計システム構築プロジェクト
 - 大手製造業向け 連結経営管理制度再構築プロジェクト
 - 大手製造業向け ERPシステム導入プロジェクト
 - (創業者)
 - 生産管理・原価計算・会計業務・連結会計・グループ経理業務標準化・業績評価・予算編成・中期経営計画等の領域で、業務改革/情報システム構築プロジェクト経験多数（構想段階から稼働後フォローに至る全てのフェーズにおいて、かつ、ユーザ側・開発側いずれの立場でも参画）。
 - 海外製経営管理ソフトウェア（OLAPツール）のローカライズ。
 - 連結会計用パッケージソフトウェアの開発・販売（導入実績200社以上）。

ウォーターマーク・アプリケーションズは、この冊子の内容について何ら保証しません。この冊子に含まれる情報に基づく損失・損害について、ウォーターマーク・アプリケーションズは一切の責任を負いません。ウォーターマーク・アプリケーションズはこの冊子の内容や製品情報・価格を事前の通知なくいつでも変更できます。また、この冊子の内容を更新する義務を負いません。
FusionPlace は、有限会社ウォーターマーク・アプリケーションズの登録商標です。Sun Microsystems, Java は、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Microsoft, Windows, Windows Vista, Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他のブランド名および製品名は、各社の商標または登録商標です。